

授業概要

この授業では、マーケティングの基本を観光業界の事例に学びながら、どうすれば多くのお客様を誘客・集客でき、その地域への観光関連消費額を増やすことができるのかを考え、また全く資源のない所でもアイデア次第で新しい観光素材が創造でき、どのように地域経済に貢献できるのかを講義します。

またポストコロナに向けた観光業界の動きを踏まえながら今後についても考えます。

授業計画

第 1 回	授業オリエンテーション
第 2 回	観光（観光資源）の意味と変遷
第 3 回	観光素材と観光業界を切り口としたマーケティング
第 4 回	マーケット分析からマーケティング 3.0 へ
第 5 回	事例研究 地域特産品を活用した取り組み
第 6 回	マーケット理論（P・E・S・T 分析、S・T・P 分析）、商品を知る
第 7 回	事例研究 鉄道の再生プロジェクト
第 8 回	商品と価格について
第 9 回	事例研究 新しい観光地「道の駅」など
第 10 回	観光商品と流通
第 11 回	4P（商品・流通・価格・販売促進）とブランド戦略
第 12 回	事例研究 コンテンツツーリズム（フィルムコミッション・アニメ・映画）
第 13 回	事例研究 ヘルスツーリズム・ウェルネスツーリズム
第 14 回	あらたな観光資源と地域の活性化
第 15 回	まとめ（観光産業の展望）
第 16 回	定期試験またはレポート

到達目標

- ・観光業界の様々な成功事例を通して、マーケティングの基本を身につける。
- ・観光業の経済活動におけるマーケティングの重要性を理解し、自分でも同様に考えられるようになる。
- ・マーケティング理論の基本を知り、自分の将来を考える際に一つの指針とできるようにする。

履修上の注意

関連するニュースや、テレビの旅番組、イベントなどに興味を持ちましょう。授業の順番は変わることがあり、映像を使用することもあります。

予習・復習

予習・復習は授業内で適宜指示します。

評価方法

定期試験またはレポート（60%）、授業内の理解度テスト（30%）、授業態度（10%）を総合的に判断し評価します。

テキスト

使用しません。その都度資料を配布します。